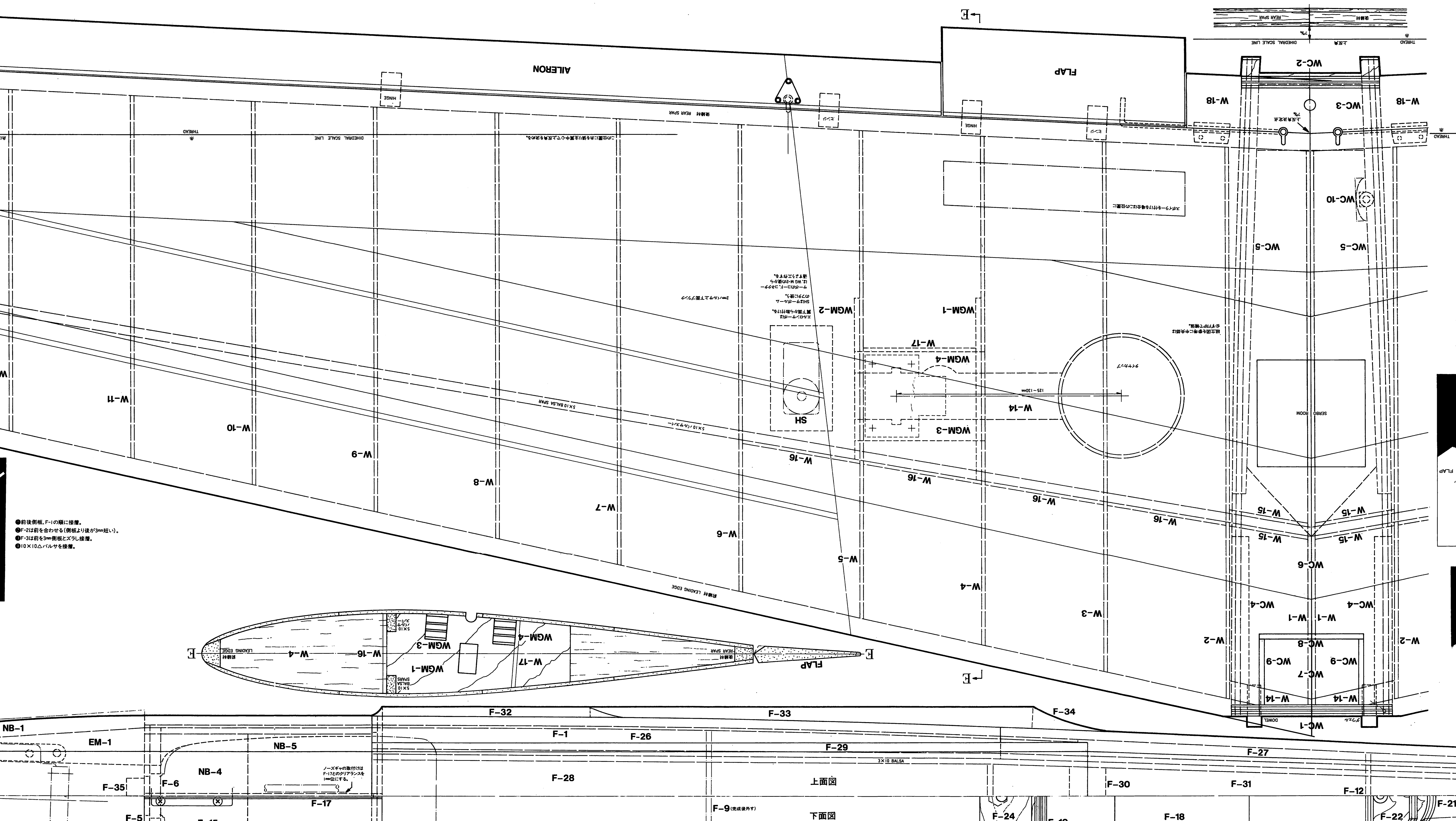
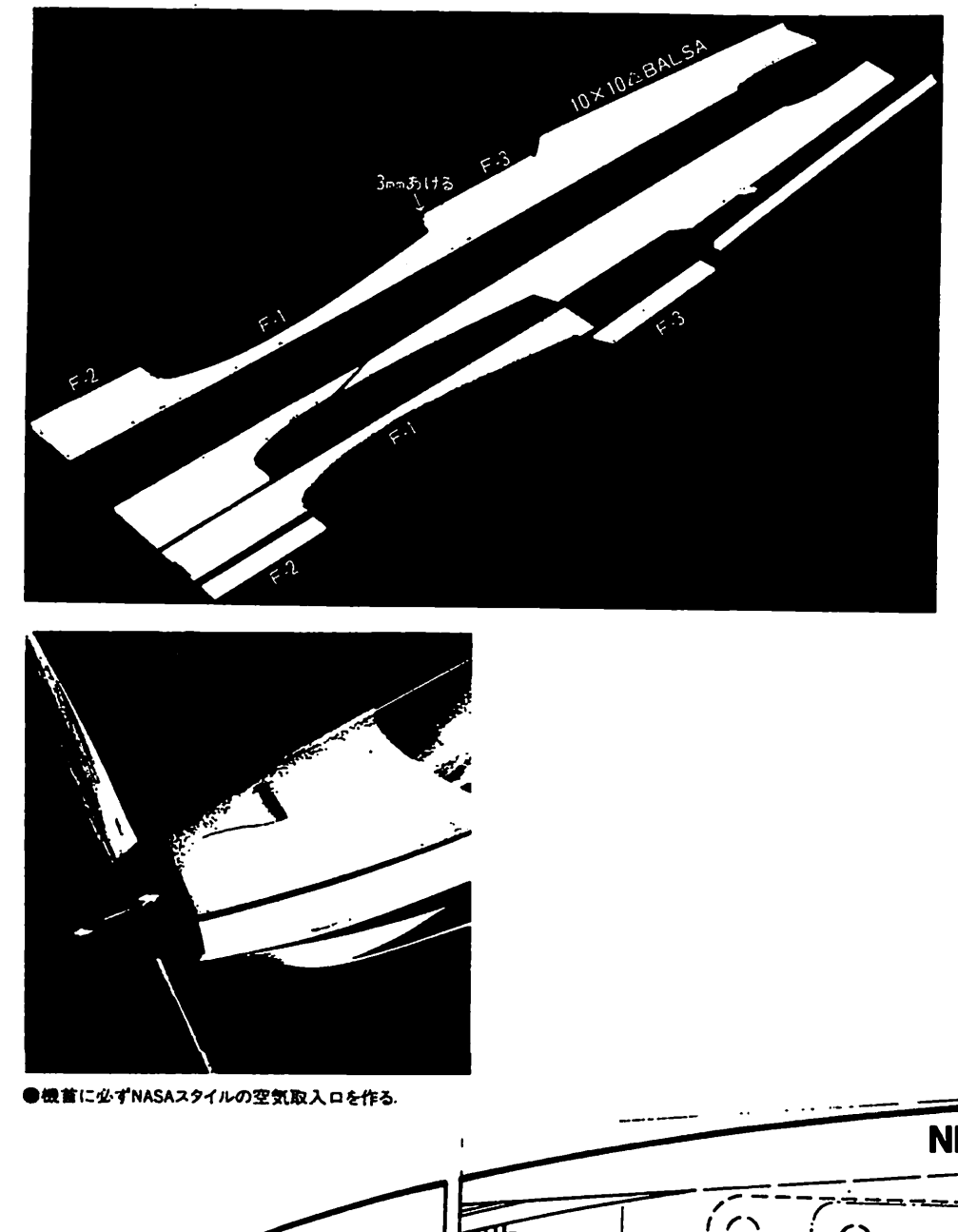
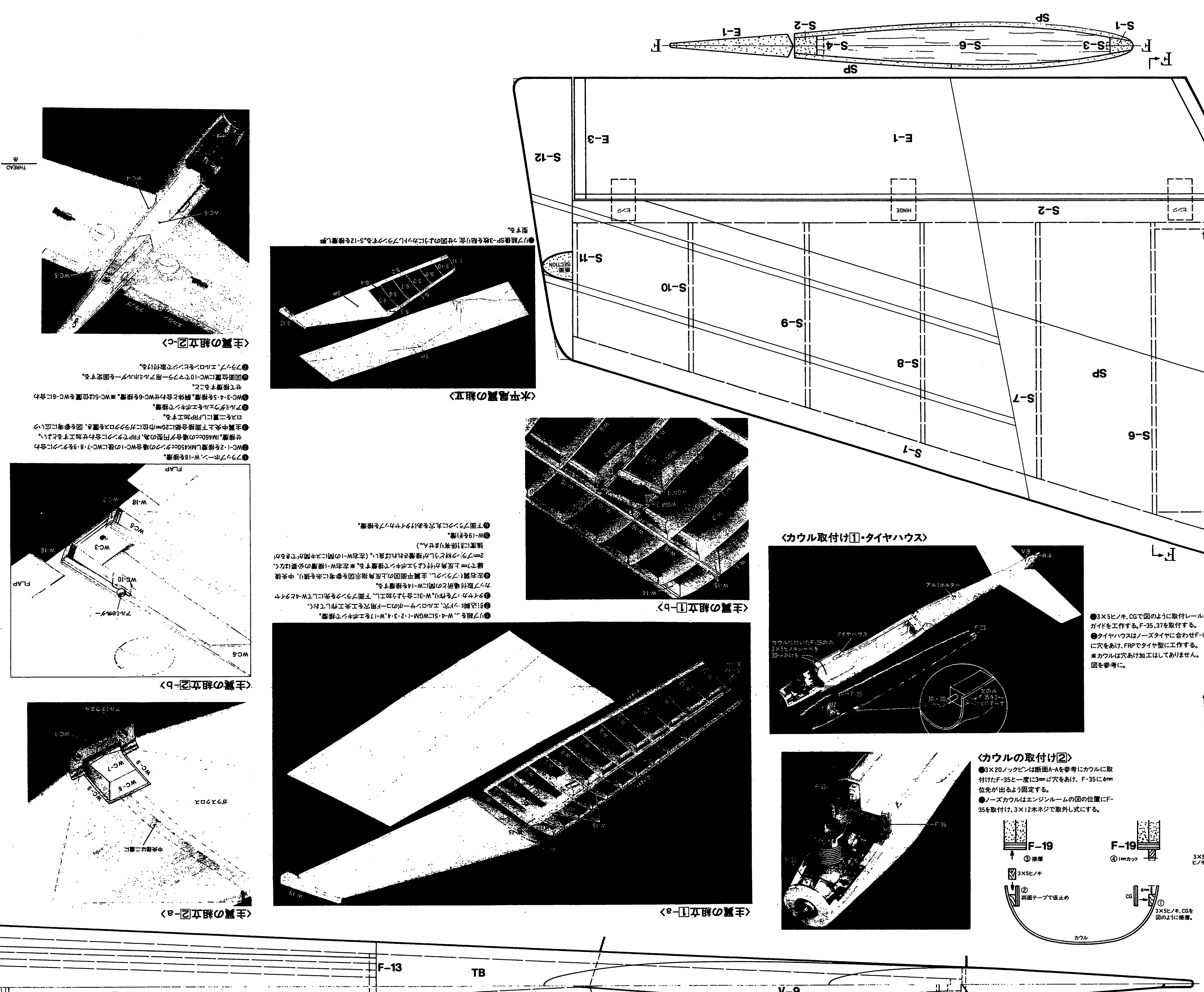

AILERON
FLAP
W-1
W-2
W-3
W-4
W-5
W-6
W-7
W-8
W-9
W-10
W-11
W-12
W-13
W-14
W-15
W-16
W-17
W-18
W-19
WGM-1
WGM-2
WGM-3
WGM-4
WC-1
WC-2
WC-3
WC-4
WC-5
WC-6
WC-7
WC-8
WC-9
WC-10
SH
E



〈胴体の組立①〉

❶前後側板、F-1の順に接着。
❷F-2は前を合わせる（側板より後が3mm短い）。
❸F-3は前を3mm側板とズラし接着。
❹10×10△バルサを接着。


S-1
S-2
S-3
S-4
S-5
S-6
S-7
S-8
S-9
S-10
S-11
S-12
SP
E-1
E-2
E-3
F

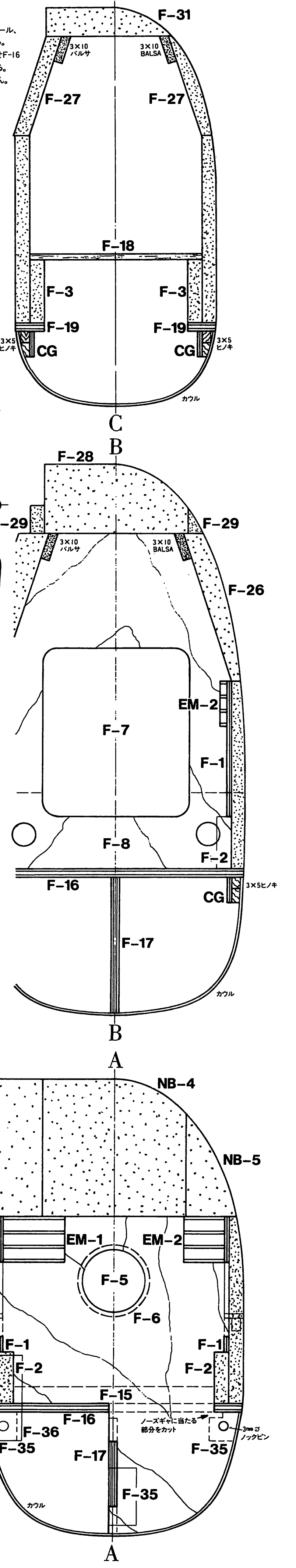
〈カウル取付け①・タイヤハウス〉

●3×5ヒノキ、CGで図のように取付レール、ガイドを工作する。F-35、37を取付する。
❷タイヤハウスはノーズタイヤに合わせF-16に穴をあけ、FRPでタイヤ型に工作する。
※カウルは穴あけ加工はしてありません。図を参考に。

〈カウルの取付け[2]〉

●3×20ノックピンは断面A-Aを参考にカウルに取付けたF-35と一度に3mm φ穴をあけ、F-35に4mm位先が出るよう固定する。
●ノーズカウルはエンジンルームの図の位置にF-35を取付け、3×12木ネジで取外し式にする。

30×20 ノックピン
左のみ F-35を3mm 上にずらす
F-35
F-19
③ 接着
3×5ヒノキ
② 両面テープで仮止め
④ 1mmカット
CG
4mm
① 3×5ヒノキ、CGを図のように接着。
カウル


C
F-31
F-27
F-18
F-3
F-19
CG
B
F-28
F-29
F-26
EM-2
F-7
F-1
F-8
F-2
F-16
F-17
A
NB-4
NB-5
NB-1
NB-2
EM-1
F-5
F-6
F-15
F-36
F-35
F-37

NB-1
NB-2
NB-3
NB-4
NB-5
EM-1
EM-2
EM-1-2
F-1
F-2
F-3
F-4
F-5
F-6
F-7
F-8
F-9
F-10
F-11
F-12
F-13
F-14
F-15
F-16
F-17
F-18
F-19
F-20
F-21
F-22
F-23
F-24
F-25
F-26
F-27
F-28
F-29
F-30
F-31
F-32
F-33
F-34
F-35
F-36
F-37
WC-1
WC-2
WC-3
WC-4
WC-5
WC-6
WC-7
WC-8
WC-9
WC-10
CG
ENGINE 60
STEEL ENGINE MOUNT
3×12 WOOD SCREW
3×5ヒノキ
3×10 BALSA
10×10△バルサ
上面図
下面図
TB
VP
V-1
V-2
V-3
V-4
V-5
V-6
V-7
V-8
V-9
R-1
R-2
R-3
R-4
A
B
C
D
NB-5との接着面を残し NB-4を図のようにクリ抜く。
生地完成後F-28を図のようにクリ抜く。

〈胴体の組立②〉

❶F-5・6を張り合わせる（エポキシ）。
❷F-7・8、WC-1を断面B-Bに合わせ8mmダウエル穴をあけておく。
❸EM-1・2、F-4、F-5・6、F-7をエポキシで接着。
❹[1]で完成した側板をエポキシで接着。
❺F-14で後部を合わせ、F-9、10、12、13の順に接着。
❻F-8・11・15・16・17をエポキシで接着。
❼F-18を図のように3枚に分け接着。

●図面は紙の伸縮により寸法誤差ができます。カット済みの部品を基準にして組み立ててください。

〈参考舵角〉各舵とも後縁で計る

●エルロン
キックダウン　上＝4.5mm／下＝5mm
キックアップ　上＝6mm／下＝7mm
●エレベーター
キックダウン　上＝7mm／下7mm
キックアップ　上＝12mm／下＝12mm
●ラダー
右＝35mm／左＝35mm
●フラップ（キックアップの時）
エレベーター連動　上＝10mm／下＝10mm
着陸　下＝25mm

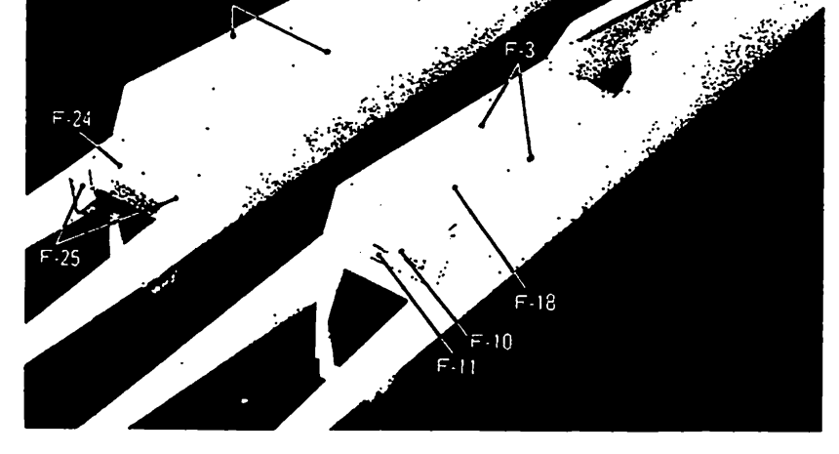
〈胴体用原寸書体〉

CITATION

〈垂直尾翼の組立〉

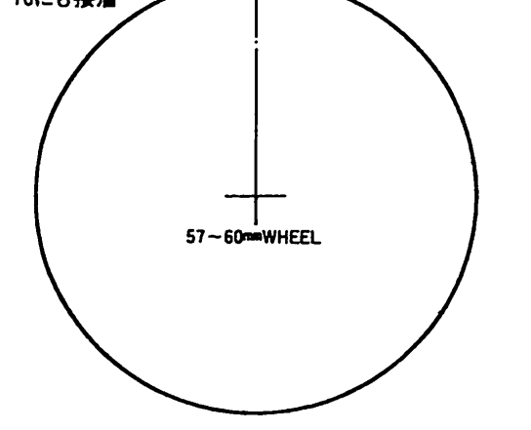
●リブV-1～3とV-4.5を図のように組立て VPでプランクする。

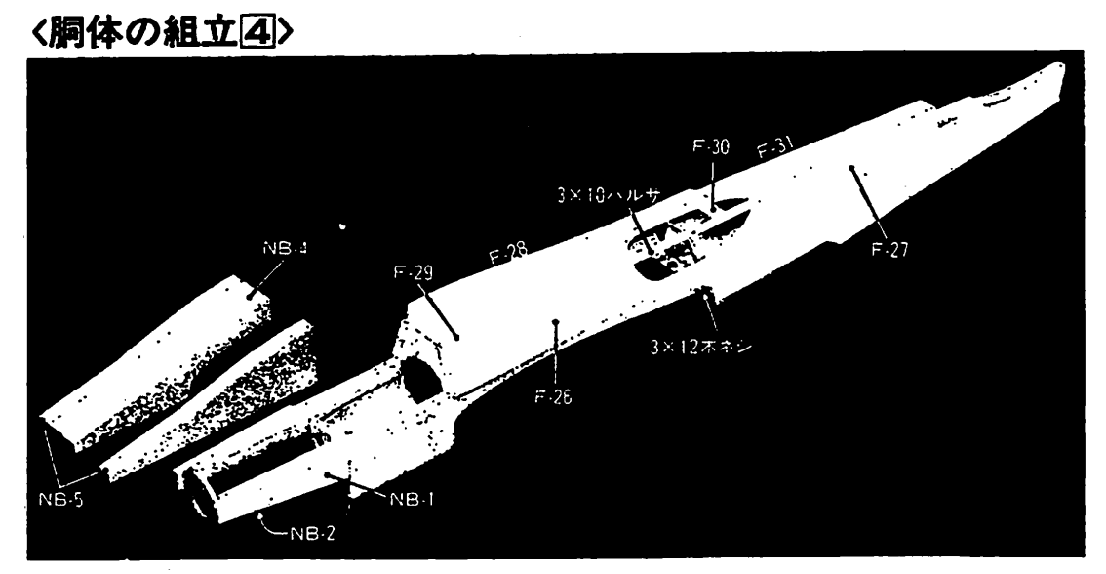
●ご注意
キットは厳選された材料で細心の注意を払って製造されていますが、出荷後お買い上げになられてからは、すべてお客様の管理下におかれることになります。製作にあたっては正確に作ることはもちろん、接着剤の選定や接着方法などのミスにより、強度に大きな影響をあたえる場合がありますので充分注意してください。
飛行に際しては周囲へ心をくばり、安全飛行をこころがけましょう。



〈胴体の組立③〉

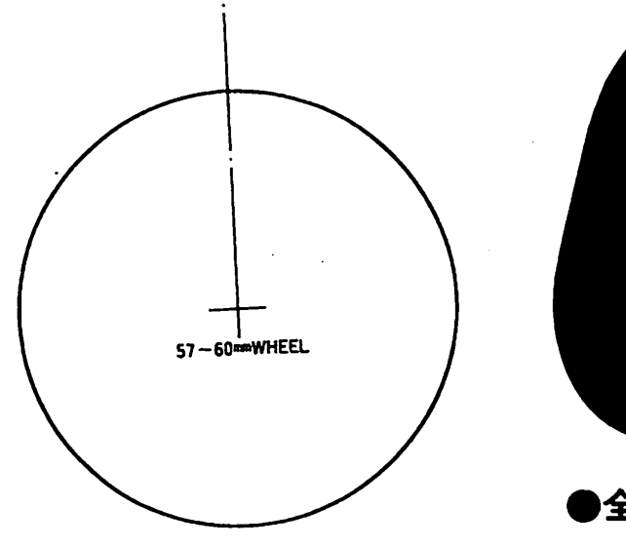
❶F-19・20・21・22の順にエポキシで接着。
❷マフラーカウル後部にF-23を接着しF-22と合わせる。
❸F-24に6mmナイロン入ナットをエポキシで接着し、F-25と共に図の部分に接着（F-11にかかり、F-10にも接着される。必ずエポキシを使う。）

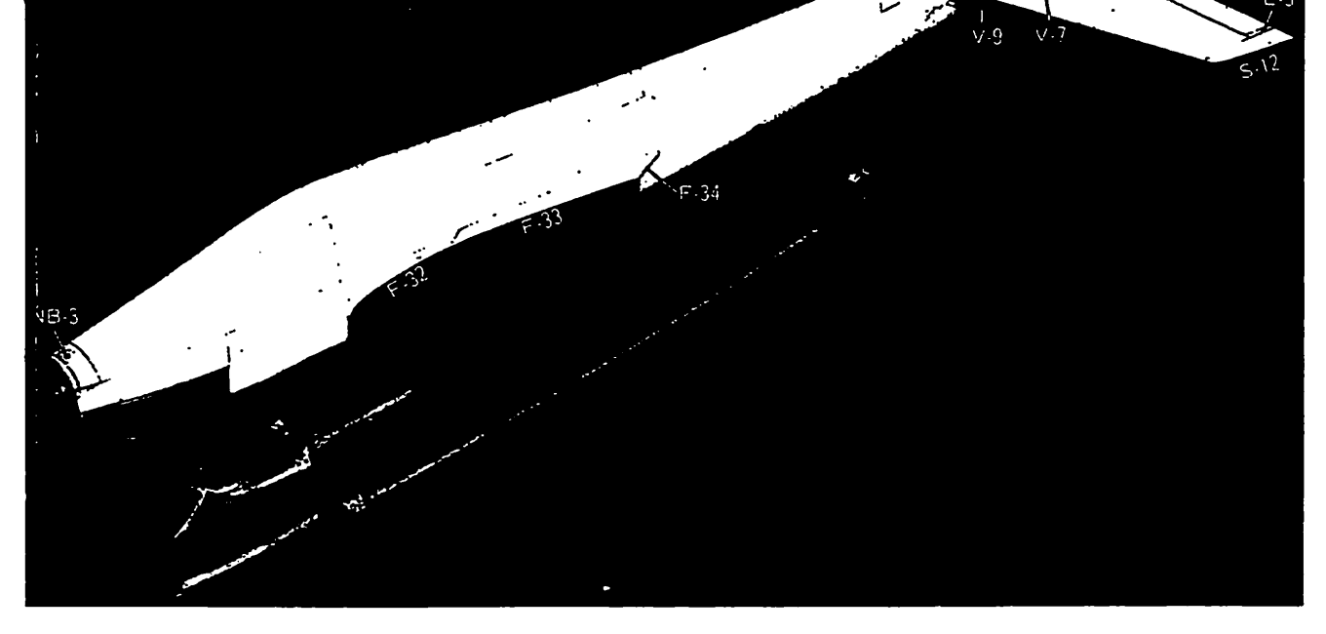

57～60mmWHEEL



〈胴体の組立④〉

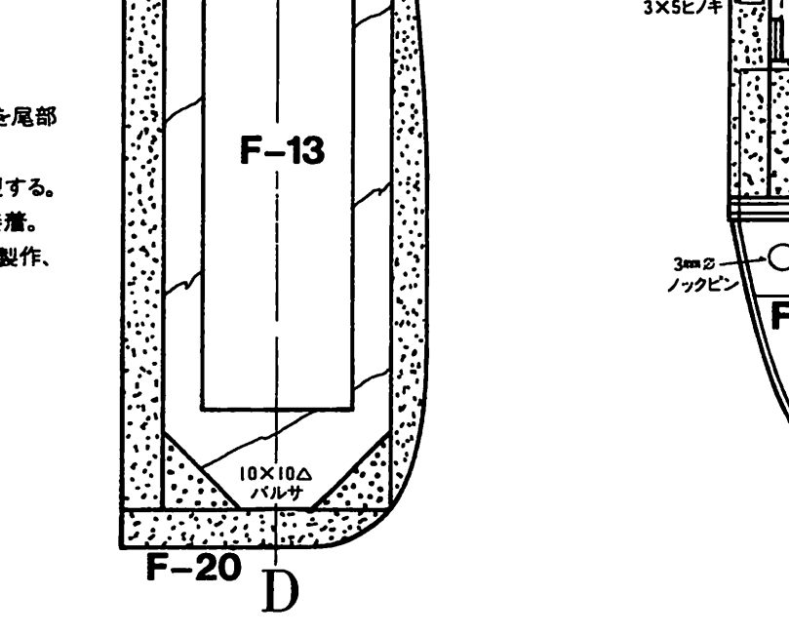
●3×10バルサ、F-26、27の順に接着。
●上面を平らにケズリF-28・29・30・31を接着。
●NB-1・2・4・5をエポキシで接着。※NB-3は可変ピッチペラ使用の場合の補強です。使用しない機体は不用です。NB-4は図面を参考に軽量化し、NB-5は使用タンクに合わせ ケズっておく。
❶F-24補強の為3×12木ネジを左右各2本エポキシを付け固定。


57～60mmWHEEL



〈胴体の組立⑤〉

❶フィレットF-32・33とF-34を接着。
❷VPでプランクした垂直尾翼にV-6を接着。V-9を尾部下に接着。
❸TBと接着し、胴体に仮付けし胴体全体を整型する。
❹一度外し、水平垂直尾翼の順にエポキシで接着。
❺R-1・2・3・4でラダー、E-1・2・3でエレベータを製作、整型しヒンジで固定する。


D
F-31
F-27
3×10 BALSA
F-13
10×10△ バルサ
F-20

〈主翼用原寸書体〉

Designed by TSUGUTAKA YOSHIOKA

CITATION

YOSHIOKA MODEL FACTORY 大翔

●全長1450mm／全幅1680mm／エンジン60（10c.c.）／全備重量4～4.2kg／主翼面積49dm²●設計者／吉岡嗣貴　●Length：1450mm／Wing span：1680mm／Engine：60(10c.c.)／Weight：4～4.2kg／Wing area：49dm² 本機の仕様は改良等のため予告なく変更することがあります。